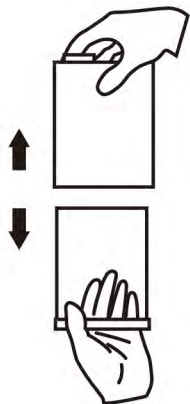
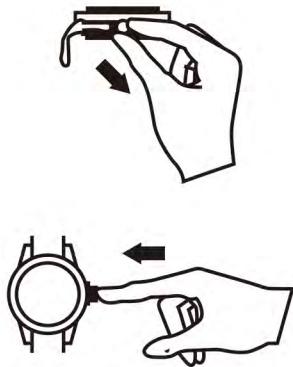


操作とバンドの調節について

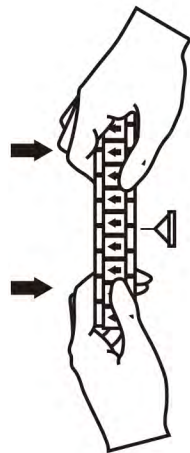


キュービックボックスを開けるには、矢印の方向にボックスの2箇所を引っ張ります。



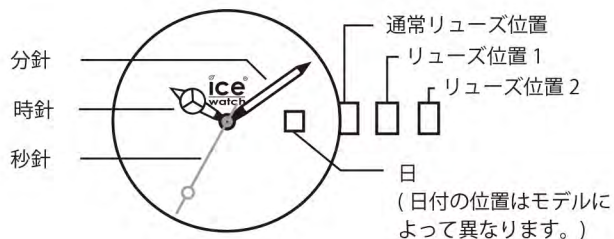
時計を動かすに際し上図の矢印の向きにストッパーを引いて下さい。

そして腕時計の側面のボタンを押して下さい。



ピンを調節器具（別売り）で矢印の方向に押し出し、不要なコマを外してピンを元の穴に戻します。

Ice-Watch® 設定方法



A)時刻設定*

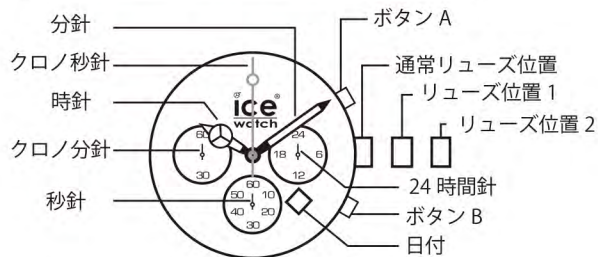
1. ゆっくりとリユーズを 2 の位置までひいて下さい。
2. リユーズを回し時間を合わせて下さい。
3. リユーズを元の位置に戻すと秒針が動き出します。

B)日付設定*

1. ゆっくりとリユーズを 1 の位置までひいて下さい。
2. 反時計回りにリユーズを回し、日付を合わせて下さい。
午後 9 時～午前 1 時の間に日付設定を行った場合、日付はその間変更されません。
3. 日付設定後、リユーズを通常位置まで戻して下さい。

*1844、XXL モデルは前もってリユーズのネジを緩め、設定後もネジを回し戻して下さい。

Ice-Watch® 設定方法 (クロノ)



A) 日時設定方法: 前のページを参照下さい。

B) クロノグラフの使い方

1. クロノグラフのスタートとストップはどちらもボタン A を押します (ストップウォッチ)
2. B ボタンを押すとクロノグラフはリセットします。(元の位置に戻ります。)

C) クロノグラフのスタート位置の設定方法

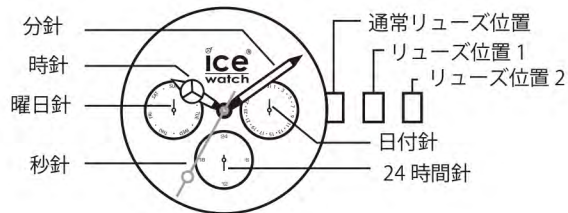
1. ゆっくりとリユーズを 2 の位置にひいて下さい。
2. A ボタンを押してクロノグラフの秒針を希望の位置まで動かします。
秒針を早く動かす場合は、A のボタンを押し続けて下さい。
3. リユーズを通常的位置に戻して下さい。

※電池交換した際や、B ボタンを押しても 0 の位置に戻らない場合もこの方法に戻して下さい。

※クロノグラフの針を 0 の位置に戻している最中にリユーズを元に戻さないで下さい。

途中で止めることによりスタートの位置がずれます。

Ice-Watch® 設定方法 (多機能)



A) 時刻設定と曜日設定

1. ゆっくりとリユーズを 2 の位置までひいて下さい。
2. リユーズを回して時針、分針、曜日針を設定して下さい。
3. リユーズを通常的位置に戻すと秒針が動き出します。

B) 日付設定

1. ゆっくりとリユーズを 1 の位置までひいて下さい。
2. 反時計回りにリユーズを回し、日付を合わせて下さい。午後 9 時～午前 1 時の間に日付設定を行った場合、日付はの間変更されません。
3. 日付設定後、リユーズを通常位置まで戻して下さい。